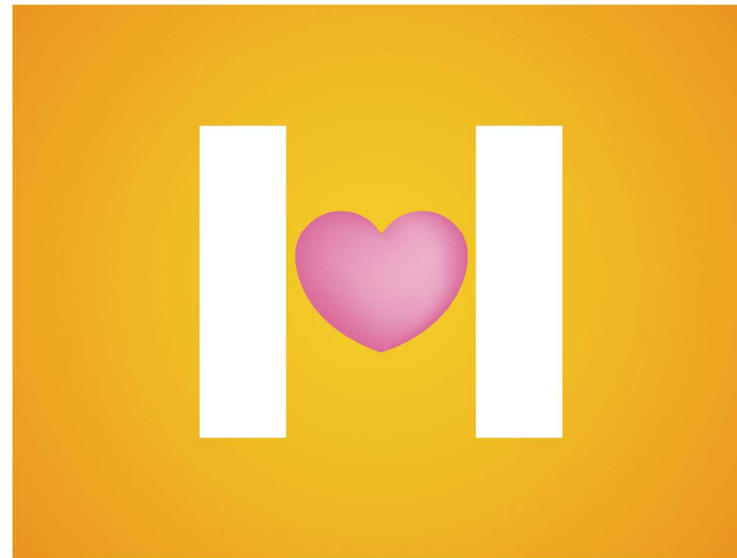


個人投資家説明会資料

2014年12月13日



Hoosiers Holdings

フージャース ホールディングス

株式会社フージャースホールディングス

東証一部：3284

CONTENTS

1. 会社紹介

- 会社概要
- 代表者
- 企業理念
- 事業エリア
- 沿革
- 事業会社の紹介
- 当社の特徴

2. 事業戦略

- 事業軸
- 事業戦略の前提
- ①首都圏マンション事業
- ②地方都市マンション・再開発事業
- ③中高齢者専用分譲マンション事業
- ④戸建事業
- ⑤リノベーション・投資事業
- 売上高推移
- 売上高比率の目標

3. 連結業績見通し

- 販売実績
- 仕入実績
- 2015年3月期 連結損益計画

4. 配当計画

- 2015年3月期 配当計画



1. 会社紹介



社名	株式会社フージャースホールディングス
代表者	代表取締役社長 廣岡 哲也
所在地	東京都千代田区丸の内2-2-3 丸の内仲通りビル
従業員数	159名(連結)(女性社員比率40%)
設立	1994年12月21日 ※(株)フージャースホールディングス設立は2013年4月1日
支店	北海道・東北・埼玉・横浜・京都
上場取引所	東証一部(証券コード:3284)
主な事業	マンション分譲事業 戸建分譲事業 マンション管理事業



代表取締役社長 廣岡 哲也(51歳)

1963年 栃木県宇都宮市生まれ

1987年 慶應義塾大学法学部卒業

(株)リクルートコスモス(現 (株)コスモスイニシア)入社

1994年 有限会社フージャースを設立

2013年 持株会社制へ移行し、

(株)フージャースホールディングス代表取締役就任

欲しかった暮らしをしよう。

〔 お客様へ 〕

ただひたすらお客様のことを見つめ、
お一人お一人の個性を尊重し、
そのお客様ごとのライフスタイルを共にデザイン致します。

〔 私たちは 〕

創業以来、郊外を中心に大規模・高品質なマンションを
とことん価格にこだわって提供してまいりました。
新しい価値観に応え、「暮らしの質」をより豊かにしていく、
お客様の「欲しかった暮らし」を共に創り出す企業でありたいと願います。

〔 そして新たなステージへ 〕

住みやすさとは住んだ後の満足感。
お住まいになった後もお客様と歩み続けます。
「住まい」に関わるあらゆる分野で、お客様のライフスタイルを提案し、
共に成長し、貢献していきます。

お客様と欲しかった暮らしをいつまでも。

欲しかった暮らしをしよう。

〔 お客様へ 〕

ただひたすらお客様のことを見つめ、
お一人お一人の個性を尊重し、
そのお客様ごとのライフスタイルを
共にデザイン致します。

〔 私たちは 〕

創業以来、郊外を中心に大規模・高品質なマンションを
とことん価格にこだわって提供してまいりました。
新しい価値観に応え、「暮らしの質」をより豊かにしていく、
お客様の「欲しかった暮らし」を
共に創り出す企業でありたいと願います。

〔 そして新たなステージへ 〕

住みやすさとは住んだ後の満足感。
お住まいになった後もお客様と歩み続けます。
「住まい」に関わるあらゆる分野で
お客様のライフスタイルを提案し、
共に成長し、貢献していきます。

お客様と欲しかった暮らしをいつまでも。



株式会社フージャーズコーポレーション
株式会社フージャースリ빙サービス

エリア別物件情報

北海道

- デュオリスタ琴似(32戸)
- 函館MARKS THE TOWER(84戸)
- (仮称)札幌大通西19丁目プロジェクト(36戸)

岩手県

- デュオヒルズ盛岡中央通THE TOWER(110戸)
- デュオヒルズ盛岡加賀野(74戸)

山形県

- (仮称)山形市プロジェクト(予定)

福島県

- デュオヒルズいわきザ・レジデンス(122戸)

石川県

- デュオヒルズ金沢玉川町(72戸)

大阪府

- (仮称)堺市浜寺公園マンションプロジェクト(予定)

愛知県

- (仮称)名古屋八事マンションプロジェクト(予定)

山梨県

- 甲府市再開発事業(予定)

静岡県

- デュオ沼津ビューテラス(29戸)

神奈川県

- デュオヒルズ中央林間(163戸)
- 厚木ワンダーヒルズ(177区画)
- デュオヒルズ横浜北寺尾(118戸)
- パークテラス横浜ベイ(98戸)
- パークヒルズ鷺沼(46戸)
- (仮称)横浜平沼マンションプロジェクト(予定)
- デュオアベニュー愛甲石田(2区画)

千葉県

- パレステージ松戸上本郷(63戸)
- デュオヒルズ志津(183戸)
- デュオアベニュー船橋三咲グロブゲート(52区画)
- (仮称)デュオセーヌ柏の葉キャンパスプロジェクト(予定)
- デュオアベニュー江戸川台(8区画)
- (仮称)デュオアベニュー北国分プロジェクト(予定)

宮城県

- デュオヒルズ仙台ザ・マークス(88戸)
- 石巻テラス(85戸)
- 塩竈市再開発事業(予定)

栃木県

- 宇都宮市再開発事業(予定)

茨城県

- デュオTXみらいヒルズ(132戸)
- デュオセーヌ つくばみらい(150戸)
- (仮称)水戸駅前プロジェクト(予定)
- (仮称)つくば吾妻マンションプロジェクト(予定)
- (仮称)つくばみらいマンションプロジェクト(予定)

埼玉県

- ルネ新白岡駅前(124戸)
- デュオヒルズ志木(82戸)
- デュオヒルズ戸田公園リヴァリーゼ(139戸)
- (仮称)デュオアベニュー草加プロジェクト(予定)
- (仮称)デュオアベニュー岩槻プロジェクト(予定)
- (仮称)デュオアベニュー三郷中央プロジェクト(予定)

東京都

- デュオリスタ錦糸町(58戸)
- デュオヒルズ府中多摩川(187戸)
- デュオアベニュー一之江親水公園(15区画)
- (仮称)デュオセーヌ町田緑山プロジェクト(予定)
- (仮称)芝公園マンションプロジェクト(予定)
- デュオアベニュー八王子(62区画)
- (仮称)デュオアベニュー国分寺プロジェクト(予定)
- (仮称)デュオアベニュー立川プロジェクト(予定)
- (仮称)デュオアベニュー高幡不動プロジェクト(予定)



1994年

フージャース設立

1999年

自社分譲事業を開始

2002年

ジャスダック上場

2003年

東証二部上場

2004年

東証一部上場(設立から9年9カ月)

〰

2013年

持株会社制の導入

2014年

設立20周年を迎える

20周年感謝祭

1. 会社紹介

20周年感謝祭（11月23日・24日）
2日間で約2,000名の株主様・ご入居者様に
ご来場頂きました。





事業会社の紹介

1. 会社紹介



株式会社フージャース
コーポレーション

マンション事業



株式会社フージャース
アベニュー

戸建事業



株式会社フージャース
リビングサービス

マンション管理事業



エイ・エム・
サーティワン株式会社

賃貸事業(仙台)

ブランド





女性目線での商品企画



おど
躍
る、住まい

暮らしの「困った」に耳を傾け、商品化
『女性ものづくりチーム』が考えます。



× A-CUBE × LIXIL



GOOD DESIGN AWARD 2014



GOOD
DESIGN

集合住宅における
新しい住まいの形
「どちらもドア」システム
2014年度グッドデザイン賞受賞!



2. 事業戦略

首都圏マンション事業

地方都市マンション・再開発事業

中高齢者専用分譲マンション事業

戸建事業

リノベーション・投資事業

**5本の事業軸で、市況に左右されない
安定的な事業基盤を構築**

新たな成長軌道に向けた事業基盤の構築

いままで

首都圏、新築、ファミリー向けマンション分譲事業により
成長を果たした20年

都市の成熟化

ニーズの多様化

人口構造の変化

プレーヤーの淘汰

これから

住まいの在り方とそれを求めるお客様の声を見つめ
企業としての社会的役割を認識し、その役割を果たし
課題を解決できる企業へ

課題

賃貸マンションから分譲マンションへ住み替え
無理なく購入できる“住まい”が欲しい



対応

1次取得者向けファミリー型マンション



デュオヒルズ中央林間



デュオヒルズ横濱北寺尾

②地方都市マンション・再開発事業

2. 事業戦略

課題

世帯人口の減少、高齢化が進み、
戸建から、利便性の高いマンションに住替えたい

中心市街地の空洞化、賑わいの減少
行政と連携した街づくりの担い手がない



対応

地方都市マンション
法定再開発事業への参画



デュオヒルズいわき ザ・レジデンス



函館MARKS THE TOWER

③中高齢者専用分譲マンション事業

2. 事業戦略

課題

アクティブシニア、シニア向けの商品が無い
共用サービスが充実した分譲商品が欲しい

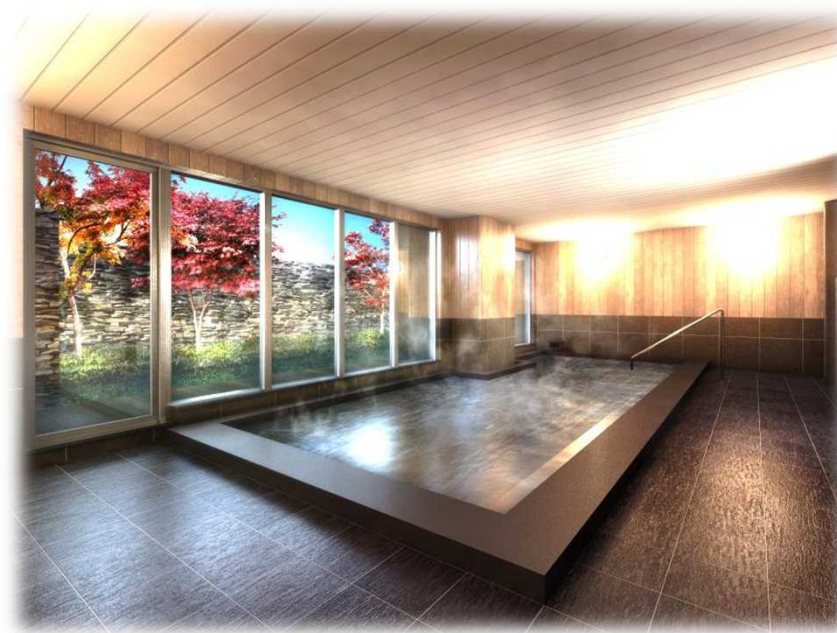


対応

中高齢者専用
分譲マンション



デュオセーヌつくばみらい



課題

求めている価格帯・エリアでの戸建商品が無い



対応

街並み+戸建



デュオアベニュー八王子



デュオアベニュー成城

課題

新築でなくても、手頃な価格のマンションを購入したい

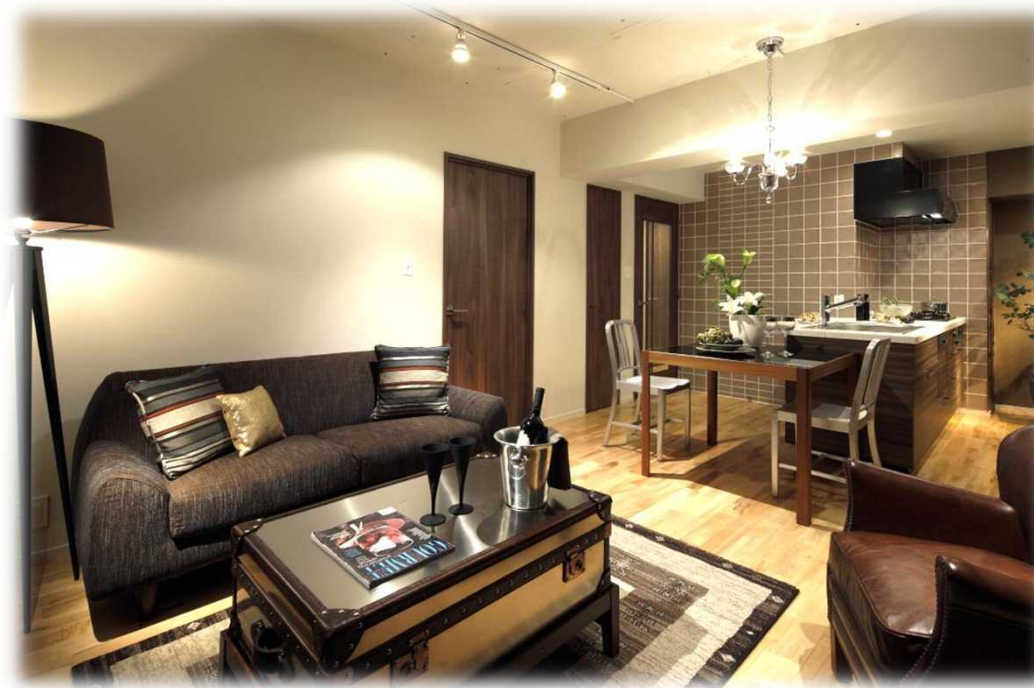
アベノミクスや税制変更を受けて利回り商品への投資意欲が高まっている



対応

リノベーションマンション

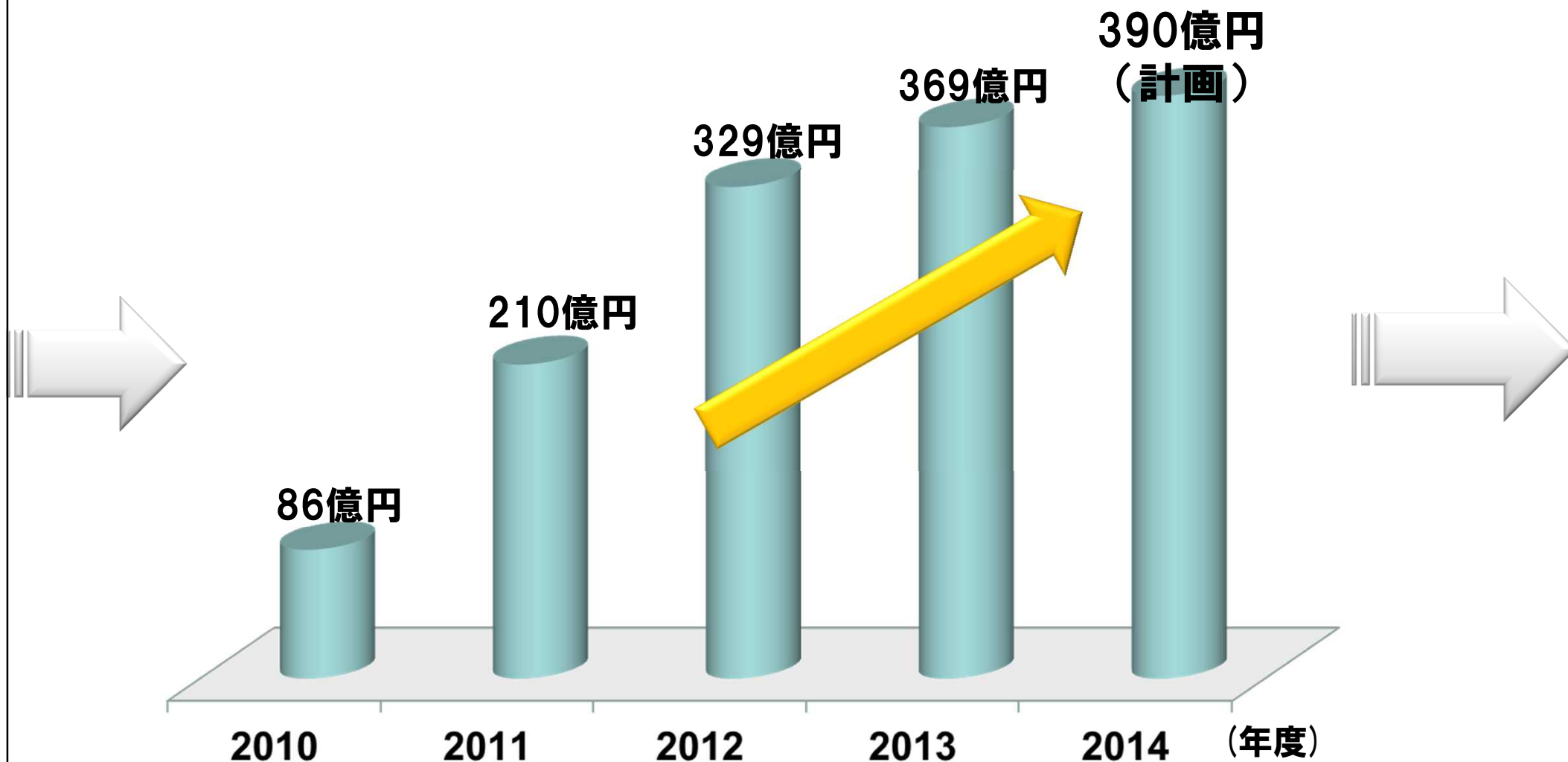
ワンルームマンション・アパート等





売上高推移

2. 事業戦略



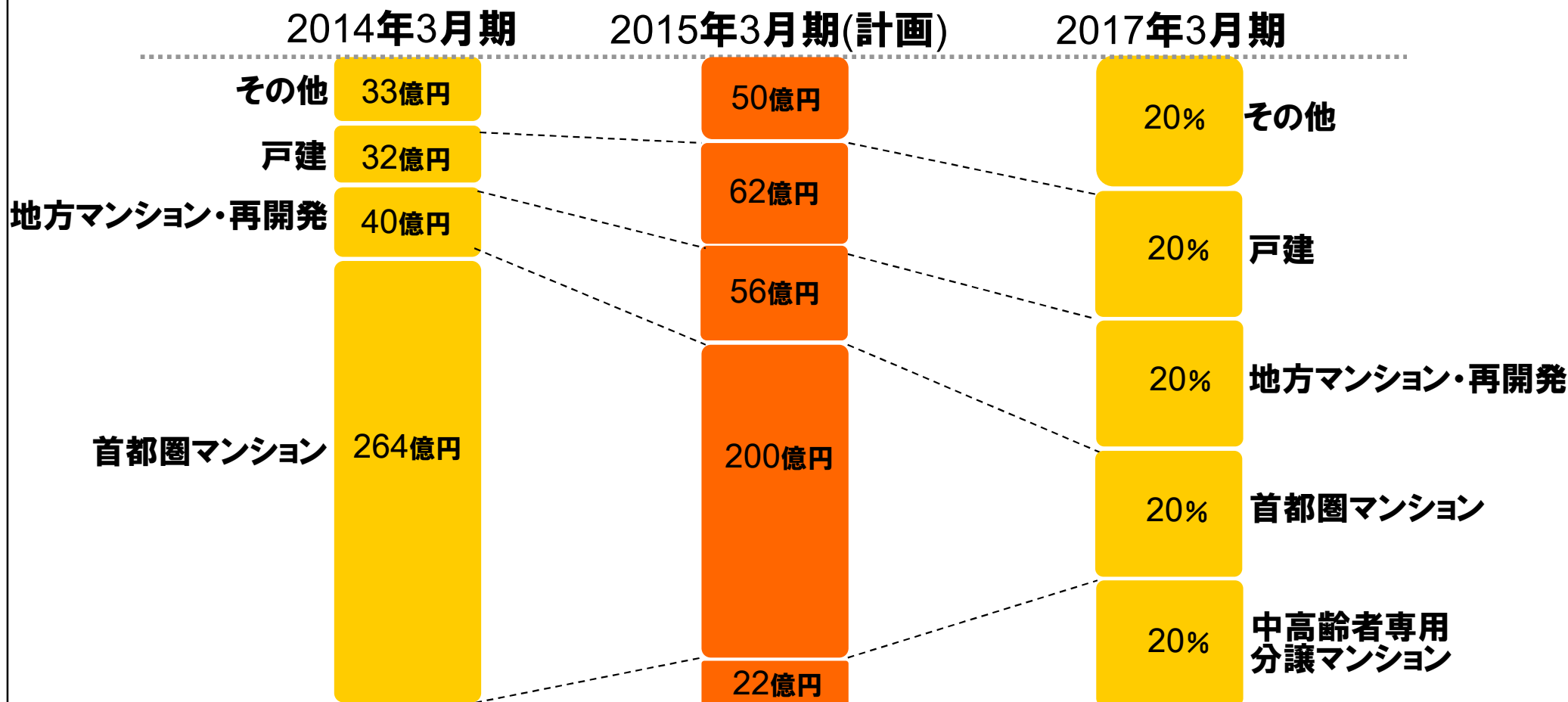
売上高は継続的に拡大

売上高比率の目標

2. 事業戦略

首都圏マンション 地方マンション・再開発 中高齢者専用分譲マンション 戸建
各事業、売上高比率~~20%~~を目指し、安定した収益基盤を構築する

※数値は売上高および売上高比率





3. 連結業績見通し



前期

契約戸数

(2013年4月～9月)

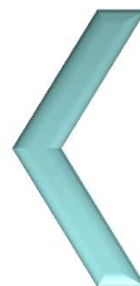
マンション	697戸
戸建	20戸
合計	717戸

今期

契約戸数

(2014年4月～9月)

マンション	729戸
戸建	59戸
合計	788戸



消費増税が販売進捗へ与える影響も無く、販売状況は良好

仕入状況

仕入額 約 **90** 億円

売上高規模 約 **480** 億円

戸数 約 **1,400** 戸

プロジェクト数 **25** 件

上期も計画通りの仕入れが進捗

2015年3月期 連結損益計画

3. 連結業績見通し

今期計画戸数(自社分譲物件)1,200戸のうち、
2014年10月末時点で**953戸(約8割)**が契約済

(百万円)

	2014年3月期		2015年3月期		差異		主な増減要因
	実績値	百分比	予想値	百分比	値	増減率	
売上高	36,943	100.0%	39,000	100.0%	2,056	5.6%	自社分譲物件の引渡戸数 前期 1,100戸 → 今期 1,200戸
営業利益	6,790	18.4%	5,100	13.1%	▲1,691	▲24.9%	物件数の増加により 売上高増加
経常利益	6,421	17.4%	4,700	12.1%	▲1,722	▲26.8%	建設コスト増の影響で 利益率低下
当期利益	3,856	10.4%	2,800	7.2%	▲1,057	▲27.4%	



4. 配当計画



2015年3月期 配当計画

4. 配当計画

2015年3月期も増配を継続予定

1株当たり年間配当金 14円(前期比 +2円)
中間:7円 期末:7円(計画)

※

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	2014年3月期	2015年3月期
配当金(円)	0.00	0.00	200.00	300.00	800.00	12.00	14.00
(上期)	(-)	(-)	(-)	(100)	(200)	(6)	(7)
(下期)	(-)	(-)	(200)	(200)	(600)	(6)	(7)
配当性向[連結]	—	—	2.4%	1.8%	4.5%	9.8%	15.4%
EPS[連結](円)	▲43,926.31	3,931.64	8,330.52	16,992.66	17,663.58	122.21	90.26

※2013年3月期までは株式会社フージャースコーポレーション株式1株当たりの配当金(取引:1株単位)

2013年4月1日、フージャースコーポレーション普通株式1株につき、フージャースホールディングス普通株式100株を割当交付
1単元100株とする単元株制度を同日より採用しております。



日本中にもっと、こころ躍る住まいを。欲しかった暮らしを。

2008年の金融ショック後、多くのマンションデベロッパーが淘汰される中、
当社グループは経営と執行の分離、分譲商品の多様化やフィービジネス・ストックビジネスの
強化等によるリスク分散・収益構造の転換により連続黒字化を達成し、
財務状況も金融ショック以前を上回るまでに成長を遂げました。



これまで、当社グループは、お客様の「欲しかった暮らし」に真摯に向き合ってきました。
これからも、ライフスタイルの多様化をはじめとする「お客様のニーズ」、少子高齢化社会・
環境問題などの「社会的なニーズ」に、より一層タイムリーに応える企業でありつづけます。
そしてこの想いの実現のために、2013年4月、
当社グループは「フージャースホールディングス」として
新しいガバナンス体制でのスタートを切りました。



ホールディングス化により、
経営の合理化と効率化を図り、各事業会社が専門性や機動力の向上を図ることで
商品・サービスの付加価値を高めるとともに、
これまで培った強みを生かした私たちにしかできない新しい「こころ躍る住まい」づくりを
実践すること、また「住まいの提供」と「暮らしのサービス」を通して
更なる継続的成長を遂げることで、グループ全体の企業価値向上を目指してまいります。
引き続きのご支援よろしくお願い申し上げます。



代表取締役 **廣岡 哲也**

お問合せ先



欲しかった暮らしを、しよう。

株式会社 フージャース ホールディングス

IRに関するお問合せ

株式会社 フージャース ホールディングス

広報・IR課 TEL 03-3287-0704

E-mail ir@hoosiers.co.jp

URL <http://www.hoosiers.co.jp>

本資料に記載されている、意見や予測、今後の見通し等は、当社グループが、資料作成時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受け、大きく変動することもあります。

従いまして、実際の業績及び戦略等につきましては、この配布資料に記載されている内容とは、大きく異なる可能性がございますことを、予めご承知おき下さい。